

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日		化学療法委員会承認年月	平成	年	月
登録診療科	血液内科	申請医師					
レジメン名	ABVD (ホスアプレビタント)						
疾患名	ホジキンリンパ腫	適応の備考					
適応分類	寛解導入療法						
1コース日数	28	日間	総コース数	8	コース	催吐性リスク	高度
抗がん剤投与量・投与日	エクザール6mg/m ² 、ドキソルピシン25mg/m ² 、プレオ10mg/m ² 、ダカルバジン375mg/m ² 各day1,15						
治療スケジュール・投与日程は●)	(day)						

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body	30 分	●														●													
2	主ルート	パロセトン注ハック0.75mg	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	デキサート注6.6mg デキサート注1.65mg	1 本 / body 2 本 / body	30 分	● ●														●													
3	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	エクザール注	6 mg / m ²	30 分	●														●													
4	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	ドキソルピシン注	25 mg / m ²	30 分	●														●													
		総投与量は500mg/m ² まで																														
5	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	プレオ注	10 mg / m ²	30 分	●														●													
6	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	ダカルバジン注 注射用水100mL	375 mg / m ² 1 本 / body	2 時間	● ●														●													
		1V(100mg)あたり注射用水10mLで溶解する。希釈後は要遮光。																														
7	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●														●													
	点滴静注																															
8	主ルート	生食100mL	1 本 / body		●														●													
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	1 本 / body	30 分	●														●													
9	主ルート	生食100mL	1 本 / body			●	●												●	●												
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2ml	2 本 / body	30 分		●	●												●	●												

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- ・ダカルバジン:希釈後は要遮光。